

令和3年度 長崎県優秀工事知事表彰

受賞工事の概要及び表彰理由

番号	推薦基準	写 真		
	工事名称			
	施工業者名			
	工事概要			
	表彰理由			
1	出来ばえ	 <p>イッパンケンドウサセボセチバルセンドウロカイヨウコウジ 一般県道佐世保市原線道路改良工事 (1工区)</p> <table border="1"> <tr> <td>カドケンセツ 門田建設(株) 代表取締役 門田 治男</td> <td>監理技術者 モリ ハヤト 森田 勇人</td> </tr> </table> <p>【工事概要】 工事延長 L=0 (100) m 幅員 W=5.5 (7.0) m 盛土工 V=1,700m³ 軽量盛土工 (EPS) V=2,507m³ 排水構造物工 L=9.7 m</p> <p>本工事は、S字曲線の軽量盛土を行う工事において、ドローンを用いた地形把握および3次元の設計データの作成等を行い、測点間の密な管理ができることにより、規格値の50%以内の精度および出来栄えが良い工事を完成させた。</p>	カドケンセツ 門田建設(株) 代表取締役 門田 治男	監理技術者 モリ ハヤト 森田 勇人
カドケンセツ 門田建設(株) 代表取締役 門田 治男	監理技術者 モリ ハヤト 森田 勇人			
出来ばえ				
ヒゼン シマコウカイシュウコウジ 肥前大島港改修工事 (6工区)				
サイカイケンセツ (株) 西海建設 代表取締役 寺澤 孝憲				
監理技術者 ヤマダ アラ 山田 聰				
2	出来ばえ	 <p>【工事概要】 岸壁 (-4.5m) 80.0m 岸壁 (-7.5m) 110.0m 裏埋工 80.0m 裏込及び裏埋工 110.0m 上部工 80.0m 上部工 110.0m 付属工 1式 付属工 1式 取付工 1式 取付工 1式 心頭 埋立工 6,900m³</p> <p>肥前大島港の岸壁工事において、タイトな工程調整を求められる中、懸念された上部工のひび割れを防止するため、きめ細やかな工夫を提案・実施し、結果、ひび割れのない美観に優れた港湾施設を完成させた。</p>		
	出来ばえ			
	イッパンコドウ 一般国道251号道路改良工事 (出川町擁壁工1)			
	トリーグミ 鳥田組(株) 代表取締役 鳥田 力			
	監理技術者 シモダ トシカズ 下田 寿一			
3	出来ばえ	 <p>【工事概要】 工事延長 L=154m 堀削工 V=4,610m³ ブロック積工 A=616m² 側溝工 L=140m 路盤工 A=1,160m²</p> <p>本工事は小半径のカーブ区間を伴う擁壁工事であった。このためカーブ区間のブロック割付や側溝蓋の据付に關した工夫が課題とされたため、事前に綿密な割付図を作成し施工を行うなど、きめ細かな施工管理に努めた結果、出来形管理基準が規格値の80%以内で、出来ばえも良く美観に優れた構造物を完成させた。</p>		
	出来ばえ			

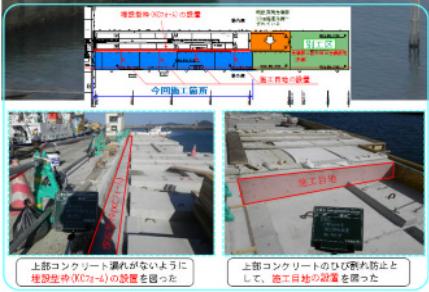
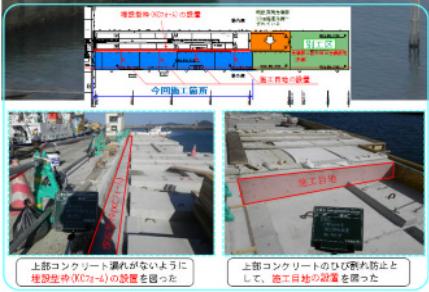
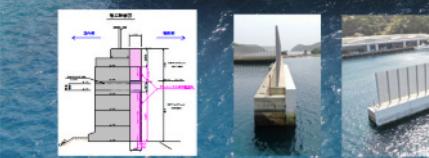
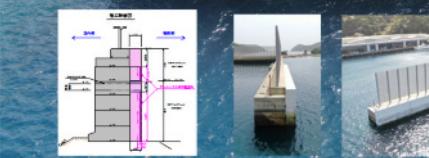
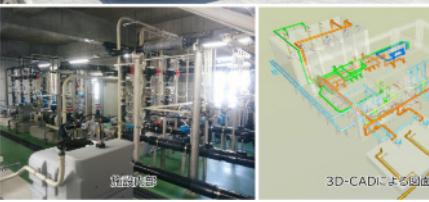
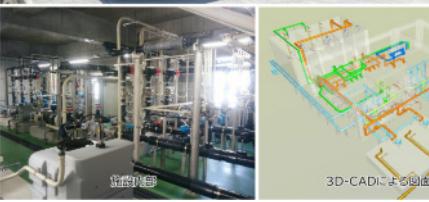
令和3年度 長崎県優秀工事知事表彰

受賞工事の概要及び表彰理由

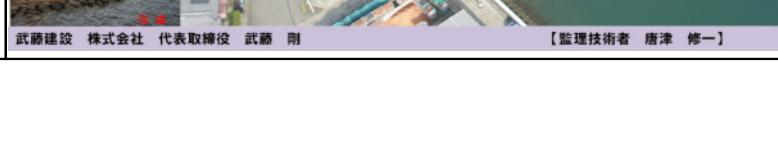
番号	推薦基準		写 真	
	工事名称			
	施工業者名	技術者名		
	工事概要			
	表彰理由			
4	出来ばえ			
	チウラチクスイサンセイサン バンセイビコウジ 館浦地区水産生産基盤整備工事 (-6m岸壁 (A) (改良) 2工区)			
	増山建設(株) 代表取締役 増山 富博	監理技術者 ツヅミダ シゲマサ 堤田 茂匡		
	【工事概要】 -6m岸壁 (A) (改良) 70.0m 撤去工 1.0式 基礎工 67.4m 堤体工 67.4m 上部工 70.0m 付属工 1.0式 取付工 1.0式			
	<p>本工事は、先行する工事で打設した鋼管杭に上部工となるフレキャスト版を設置し岸壁を構築する工事である。先行工事で打設済みの鋼管杭や既存岸壁の位置を綿密に計測し、現場にあわせたフレキャストブロックの製作を実施し、法線の通りや基準高さも規格値の50%以内で施工し、出来栄えに優れた構造物を完成させた。</p>		 完成(起点側より望む)  模型製作及び臨時シミュレーションの実施  上部ブロック揚げ状況	
5	創意工夫			
	イッパンケンドウイサハヤソカジヨウセンドウロカイリョウコウジ 一般県道諫早外環状線道路改良工事 (函渠工3)			
	(株)荒木組 代表取締役 荒木 講平	監理技術者 シキマ ケイイチ 下釜 敬一		
	【工事概要】 工事長L=0 (17.0)m 幅員W=7.0 (12.0)m 現場打函渠工L=45.2m (B=6.6m×H=5.2m)			
	<p>一般県道諫早外環状線の長野町に現場打ち函渠を構築する工事である。コンクリートの打設時期が8月上旬となることから、暑中コンクリートでの使用材料や施工管理等の工夫を講じ良質なコンクリート構造物を構築した。</p>			
6	創意工夫			
	ツシマセイブチクソウショクジヨウセイビコウジ 対馬西部地区増殖場整備工事 (豊1工区その1)			
	(株)大川建設工業 代表取締役 真崎 龍介	主任技術者 マサ クヤ 真崎 拓也		
	【工事概要】 増殖場工 4,800m 石材投入1t内外 3,840m ³ シェルナースプラス1.0型 48個			
	<p>本工事は磯焼け対策で石材及び藻場機能を有するブロックを設置する工事である。現地は冬季風浪と狭隘かつ浅い入り江での施工となるため、事前の施工検討会で作業船の安全を確保する誘導浮標の設置や、冬季風浪を避けるため沈設場所に近接する自社ヤードの提供等の取り組みを提案・実施し、経済性、施工性、安全性を大幅に向上させて、精度の高い良質な増殖場を構築した。</p>			

令和3年度 長崎県優秀工事知事表彰

受賞工事の概要及び表彰理由

番号	推 薦 基 準		写 真	
	工 事 名 称			
	施工業者名	技術者名		
	工 事 概 要			
	表 彰 理 由			
7	創意工夫		 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>上部コンクリート漏れがないように 埋設型枠の設置を図った</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>上部コンクリートのひび割れ防止と して、施工日誌の設置を図った</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>既存突堤工事の改良工事において、上部コンクリート施工の際にコンクリート漏洩防止策として埋設型枠の設置や、安定したブロック据付を行うための工夫を行い、また、場所打ちコンクリートの一部を方塊に変更協議するなど、創意工夫をもって良好な構造物を完成させた。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ブロックの積合、沈下防止対策として 水中コンクリートによる充填を図った</p> </div> </div>	
	チウラチクスイサンセイサン・バンセイビコウジ 館浦地区水産生産基盤整備工事 (トライ カイリョウ) (-6m突堤(改良))			
	ツボケンセツ 大坪建設(株) 代表取締役 大坪 弘成	監理技術者 ヨニシ 小西 裕輔		
	【工事概要】 -6m突堤(改良) 40. 6m 撤去工 1. 0式 基礎工 52. 7m 堤体工 43. 3m 上部工 40. 6m 付属工 1. 0式			
	 			
8	創意工夫		 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>既設防波堤の改良を行う工事であるが、定期船の運航による航走波及び冬季の波浪による影響の他、同港内で災害復旧工事が施工されており、海上作業への影響が大きく懸念される工事であった。このような中、受注者から施工提案された「プレキャスト製残置型枠工法」を採用したことにより、工期短縮のみならず施工性と安全性の向上にも寄与するなど、効果的な創意工夫に努め、工期内に円滑かつ安全に工事を完成させた。</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>	
	ナルギヨコウ イウ ヨウカヨウジ 奈留漁港機能強化工事			
	サイイグミ (株) 才津組 代表取締役 戸田 博之	監理技術者 ニガワ サヒロ 谷川 伊佐弘		
	【工事概要】 J防波堤(改良) L=39.5m 撤去工 L=42.3m 基礎工 L=245.9m 本体工 L=40m 上部工 L=39.5m			
	 			
9	創意工夫		 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>長崎魚市場海水供給施設管工事</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>3D-CADによる巡回管理</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>タッチパネルによるモニタリング</p> </div> </div>	
	ナガサ ウ イチバカイシイ ソウ ヨウ シュセツカンコウジ 長崎魚市場海水供給施設管工事			
	トクテイケンセツコウジ ソウドウ ギョウ フジエアテック・チョーエイ特定建設工事共同企業体 ◎(株)フジエアテック 代表取締役 藤川 彰二 (株)チョーエイ 代表取締役 西村 喬司	監理技術者 ナカシマ ダヒロ 中島 忠宏		
	【工事概要】 長崎魚市場海水供給施設(RC造、1階建て、169m ²)の新築に伴う管工事 海水処理設備(取水ポンプ等各種ポンプ、砂ろ過機、紫外線殺菌装置、次亜塩素酸貯留槽)、海水取水口設置工事、給水設備、排水設備、空調設備、換気設備および各棟へ供給する屋外配管工事			
	  			

令和3年度 長崎県優秀工事知事表彰
受賞工事の概要及び表彰理由

番号	推薦基準		写 真	
	工事名称			
	施工業者名	技術者名		
	工事概要			
	表彰理由			
10	創意工夫		        	
	イッパンケンドウ クノヒラギツセンドウロカイリョウコウジ 一般県道奥ノ平津線道路改良工事 (仮称)野田高架橋A2下部工			
	ベッショグミ (株)別所組	監理技術者 代表取締役 別所 栄子		
	ベッショ カハチ 岡 八千雄			
	【工事概要】 L=0.0(151)m W=7.0(10.5)m 橋台工(逆T式橋台) N=1基 工事用道路 N=1式			
	複数の施工業者での連携・協力を要する現場において、新型コロナウィルス感染症防止対策のため、対面接触を可能な限り減らす必要があった。 このため、従来の現場臨場と並行して遠隔臨場の試行を重ね様々な問題点を抽出・改善を行った結果、高精度の遠隔臨場の確立、対面接触の削減、業務の効率化等の手法を本格運用に向け確立することができた。			
	創意工夫			
	ビラチクン ユウヨボウチサンコウジ 田平地区緊急予防治山工事			
	ホシノケンセツ 星野建設(株)	主任技術者 代表取締役 星野 親房		
	ホシノ チカフサ 川口 悟			
11	【工事概要】 簡易吹付法枠工 A=1,595.5m ²		       	
	山腹斜面の法枠工の工事において、UAVを活用した3次元計測を実施したこと、労働災害を発生させることなく、発注者に対し、地山の状況変化に応じた切土勾配の提案や段階確認等における迅速な図面等の提示によって、効率的な施工管理を行い完成させた。			
	創意工夫			
12	カガミカイガソウ カシイサクコウジ 形上海岸高潮対策工事(1工区)		    	
	ムトウケンセツ 武藤建設(株)	監理技術者 代表取締役 武藤 剛		
	ムトウ ゴウ 唐津 修一			
	【工事概要】 護岸(改良) L=150.6m 撤去工 1式 基礎工 151.7m 表法覆工150.6m 附属工 1式			
	基礎工の施工に当り、既存パラペットの取壊しによる石材の直接投入、エクステンションアームを取り付けたバックホウの使用などによる施工効率の向上や、表法覆工の打設に当り、既設施設の目地も考慮した誘発目地の施工などを、創意工夫に関する提案を行い、工期短縮、かつ出来ばえも良好な構造物を完成させた。			
	【创意工夫】 撤去工 1.0式 基礎工 L=151.7m 表法覆工 L=150.6m 附属工 1.0式			
	【監理技術者 唐津 修一】			
	武藤建設 株式会社 代表取締役 武藤 剛			
	写 真			
	【知事表彰】 形上海岸高潮対策工事(1工区)			

令和3年度 長崎県優秀工事知事表彰

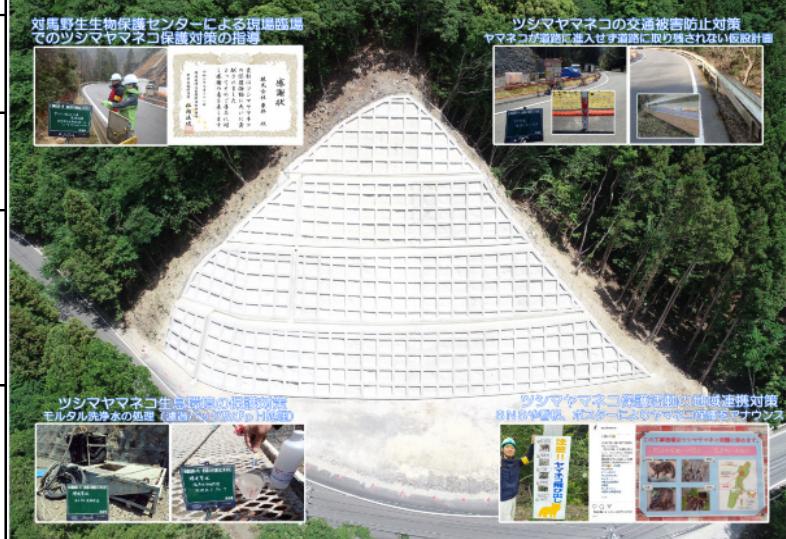
受賞工事の概要及び表彰理由

番号	推 薦 基 準		写 真	
	工 事 名 称			
	施工業者名	技術者名		
	工 事 概 要			
	表 彰 理 由			
13	地域貢献等			
	ヨニシウラチク ュケイシャチホウカイ イサコウジ 小西浦地区急傾斜地崩壊対策工事			
	(株) 桃原建設 代表取締役 桃原 元樹	監理技術者 ツダ ケンイチ 津田 賢一		
	【工事概要】 工事長 L=51m 現場吹付法枠工 A=899m ²			
	施工箇所上部には保育園があつたことから、昼夜時間に騒音が発生する作業を控えると共に、園児の工事現場への侵入防止対策としてフェンスの設置等、園児の安全や環境に配慮し、円滑な工事の実施に努めたほか、当該工事の説明を行う際には、保護者を取り込んで建設業の魅力や重要性をアピールするなど、建設業界の将来の担い手確保にも大きく貢献した。		     	
14	地域貢献等			
	ヤマグチ ニガワカサンサボウコウジ ジケカ ドウロコウ 山口谷川火山砂防工事（付替道路工）			
	(株) 公文建設 代表取締役 吉田 貴博	監理技術者 ヨシダ ハロ ミシ 西尾 洋一		
	【工事概要】 工事長 L=177 (177) m W=3.0 (4.0) m 土工 V=1410m ³ 地山補強土工A=512m ² 擁壁工L=33m ブロック積工A=157m ² 排水工L=242m 舗装工 A=845m ²			
	砂防ダム堰堤により分断される市道の付替を行う工事において、地元との密な調整や台風被害による倒木撤去作業、道路清掃など近隣の環境整備を積極的に行うことにより、地元との良好な関係を築くことができ円滑に工事を完成させた。さらに、地元高校生を対象とした現場見学会を開催し、公共工事のイメージアップや担い手確保の一助にも貢献した。		      	
15	地域貢献等			
	イッパンケンドウコガクラ ガミセン ヨウリョウホシュウコウジ 一般県道小ヶ倉田上線橋梁補修工事 (コガクラ ゴウ ヨウホシュウ (小ヶ倉1号橋補修2)			
	(株) 竹下建設工業 代表取締役 松川 正一	監理技術者 マツカワ マサカズ 岩崎 栄吾		
	【工事概要】 工事長 L=34.5m, W=7.0 (13.0) m 上部工・下部工補修工 N= 1式 伸縮装置取替工 L=26m 高欄取替工 L=68m 橋面防水工 A=428m ²			
	橋梁の補修工事において、夜間の伸縮装置取替に伴う騒音の低減が地域住民より求められた工事であった。 このため、防音シートの設置、夜間照明、発電機の騒音低減、夜間の施工時間短縮等の対策を行い、苦情もなく円滑に工事を完成させることができた。		   	

令和3年度 長崎県優秀工事知事表彰
受賞工事の概要及び表彰理由

番号	推 薦 基 準		写 真	
	工 事 名 称			
	施工業者名	技術者名		
	工 事 概 要			
	表 彰 理 由			
16	地域貢献等			
	ナカガワ 中尾川(ハ) 通常砂防工事(2工区)			
	(株)浜田組 代表取締役 浜田 哲男	監理技術者 宇野 晴海		
	【工事概要】 砂防堰堤 N=1基 (H=14.5m, L=66.5m, V=4,369m3)		 	
	周辺に人家や幼稚園、小学校があり、工事車両通行時の安全確保及び人家に対する環境配慮が求められる工事であるが、自主的な交通誘導員の配置、登校時間帯を避けた大型車両の運行などの対策を実施した。また、地元住民との意見交換により、工事車両が通行する町道の清掃や粉塵対策等に適切に対応したことにより地元住民と良好な関係を築き、工事に対する理解を頂いたことによって、円滑に工事を完成させた。		 	
17	高度技術			
	イッパンヨクドウ ゴウ ヨウリヨウホシユコウジ 一般国道202号橋梁補修工事 (荒川橋耐震補強)			
	(株)大島造船所 所長 財津 直也	監理技術者 横尾 潔		
	【工事概要】 工事長 L=115.0m, W=6.0 (10.0)m 当て当当当 N=112部材 PCケーブル設置工 N=2組 ストラット設置工 N=1式 防護柵取替え工 N=114m ひび割れ補修工 N=1式			
	既設橋梁のアーチ部に当て板補強を行う工事において、施工箇所が3次元的で非常に複雑な形状をしていることから、従来の手作業による計測では精度の高い施工は難しいことが予測された。 そこで、新技術であるデジタルカメラを使用した3次元計測システムを用いて計測を行い部材製作に反映させ、精度の高い施工を行うことができた。		 	
18	高度技術			
	アシベチクカイハ イケセイビコウジ 戸辺地区貝畑ため池整備工事			
	(株)立山建設 代表取締役 立山 浩一	監理技術者 立山 慎弥		
	【工事概要】 堤体工 L=43.5m 洪水吐工 L=22.6m 斜槽工 L=6.9m 底槽工 L=15.2m			
	ため池の堤体や取水施設、洪水吐を整備する工事において、壱岐島内では初となるICTを活用した施工により、工事の効率化、精度の向上を図り、作業人員の縮減や工期の短縮を達成したうえ、ばらつきの少ない出来形を実現し、精度の良い工事を完成させた。		 	

令和3年度 長崎県優秀工事知事表彰
受賞工事の概要及び表彰理由

番号	推薦基準	写 真
	工事名称	
	施工業者名	
	工事概要	
	表彰理由	
19	高度技術	
	ミヤナガチクカクセイリコウジ ニシドマルコウク 宮長地区区画整理工事（西泊工区）	
	(株) 谷山建設 ニヤマケンセツ 代表取締役 谷山 翔一 ニヤマ ショウイチ 監理技術者 テラダ ハルヒコ 寺田 春彦	
	【工事概要】 整地工 A=1.9ha 道路工 支線道路4本 L=440.0m 排水路工 支線排水路7本 L=586.7m 沈砂池工 N=1箇所	
	区画整理工事の事前測量において、運土計画を正確に把握するため、正確かつ迅速な測定ができる最新の測量機器を活用し詳細な3D図面を作成。その3D図面を元にし、精度の高い土量計算を行った。また、土量計算の結果、運土量の大幅増となつたため工期内完成が困難となることが懸念されたが、その対応策として、ICT機械を導入することにより、施工効率・施工精度の向上を図り、工期内に完成させた。	
	景観・環境	
	イッパンコドウ ゴウドウカイリョウコウジ リメンコウ 一般国道382号道路改良工事（法面工）	
	(株) 東邦 トウボウ 代表取締役 桐谷 孝芳 リー カヨシ 主任技術者 ヒカツ ユウ 比田勝 祐希	
	【工事概要】 工事延長 L=0 (63) m W=5.5 (7.0) m 吹付枠工 A=1,042m ²	
	本工事は一般国道382号の既設道路を拡幅するための法面工事である。施工にあたり、対馬野生生物保護センターの指導を元に、ツシマヤマネコの交通被害防止対策、ツシマヤマネコの生息環境の保全対策、地域との連携対策を行い、本工事区間でのツシマヤマネコ交通被害ゼロで工事を完了させることができた。	